

鳥信 WEB 版 2022 年 11 月号

2022 年 9 月 4 日～10 月 18 日の鳥信

<筑後エリア>

*9 月 4 日 立花山(小郡市)の探鳥会から 高田千代

夏休み明けの初探鳥会は会員限定での開催となりましたが、天候に恵まれ「お久しぶりです」の挨拶で始まりました。まだ残暑も厳しく、鳥さんも少ないかも…とやや心配でしたが花立山は結構な賑わいでした。池には主のカワセミが涼しげに飛び、カイツブリは 2 羽で池を貸し切り状態でした。山～畑の道では、コサメビタキ・ホオジロ・セッカが、さらにリュウキュウサンショウクイが姿を見せてくれました。ムシクイ類(センダイムシクイか?)やエナガの小群も観察されました。いつもは近くで飛んでいる猛禽類がなかなかおらず、後半やっとトビと遠くにいたハイタカが確認できました。



▲カイツブリ 撮影：石橋(信)



▲ムシクイ類 撮影：石橋(信)



▲ムシクイ類の飛び出し 撮影：石橋(信)



▲エナガ 撮影：石橋(信)

***9月23日 コムクドリ・筑後市 石橋(信)**

筑後市付近では、コムクドリが9月中頃より見受けられるようになりました、自宅を境に市内方向と、荒木方向に向かう群れが居るようですが、数は少ないように思います。

自宅近の棕木に毎日夕方、棕実を食べに来ています。



▲コムクドリ 撮影：石橋

***9月23日・10月2日 みやま市瀬高町清水山で鷹渡り観察 江口浩喜**

清水山山頂で、ワシタカ類の調査を行いましたので報告します。

昨年の大雨による土砂崩れで竹屋から上が通行止めになっており、そこから山頂まで歩いて登りました。

9月23日は、ワシタカ類は確認できず、もう登るのはやめようと思ったのに、10月2日にまた登ってしまった自分がいました。

9月23日(8:30~10:10) 晴れ、気温 23℃、無風

ワシタカ類：0

その他の鳥：コサメビタキ1、エゾビタキ3、ホオジロ、アオゲラ、メジロ、ツバメ、ヒヨドリ
キジバト、ハシボソガラス

10月2日(8:45~11:20) 晴れ、気温 26℃、無風

ワシタカ類：

10:04 ハチクマ1 西から東へ

10:26 サシバ2 ピッ、クウィーと鳴きかわしながら 南から北へ

11:05 ハチクマ1 西から現れ、向かいの東側の山の木の上に止まった

11:20 ハチクマ1 南から現れ西へ

その他の鳥：コサメビタキ1、アマツバメ2、ツバメ、メジロ、アオゲラ、ヒヨドリ、モズ、ヤマ
ガラ、ヒヨドリ、ハシボソガラス、コジュケイ、エナガ、キビタキ♀



▲ハチクマ 撮影：江口



▲コサメビタキ 撮影：江口



▲キビタキ雌 撮影：江口

***10月1日 コウノトリ3羽・筑前町東小田・高田千代**

12時頃近所の人が「ツルがいる！」と教えてくれたので探したらコウノトリでした。干上がりかけたため池でずっと魚を探っていました。その後近くの田んぼで休んだりして近辺をウロウロしていました。

見晴らしの良い場所ですが、周囲に誰もおらず、稲刈りのおじさん達も鳥には関心なく、のどかな風景でした。



▲コウノトリ 撮影：高田



▲コウノトリ 撮影：高田（左側の二羽 J0330 と J0133 とと思われる）

***10月3日 エゾビタキ・久留米市 松富士将和**

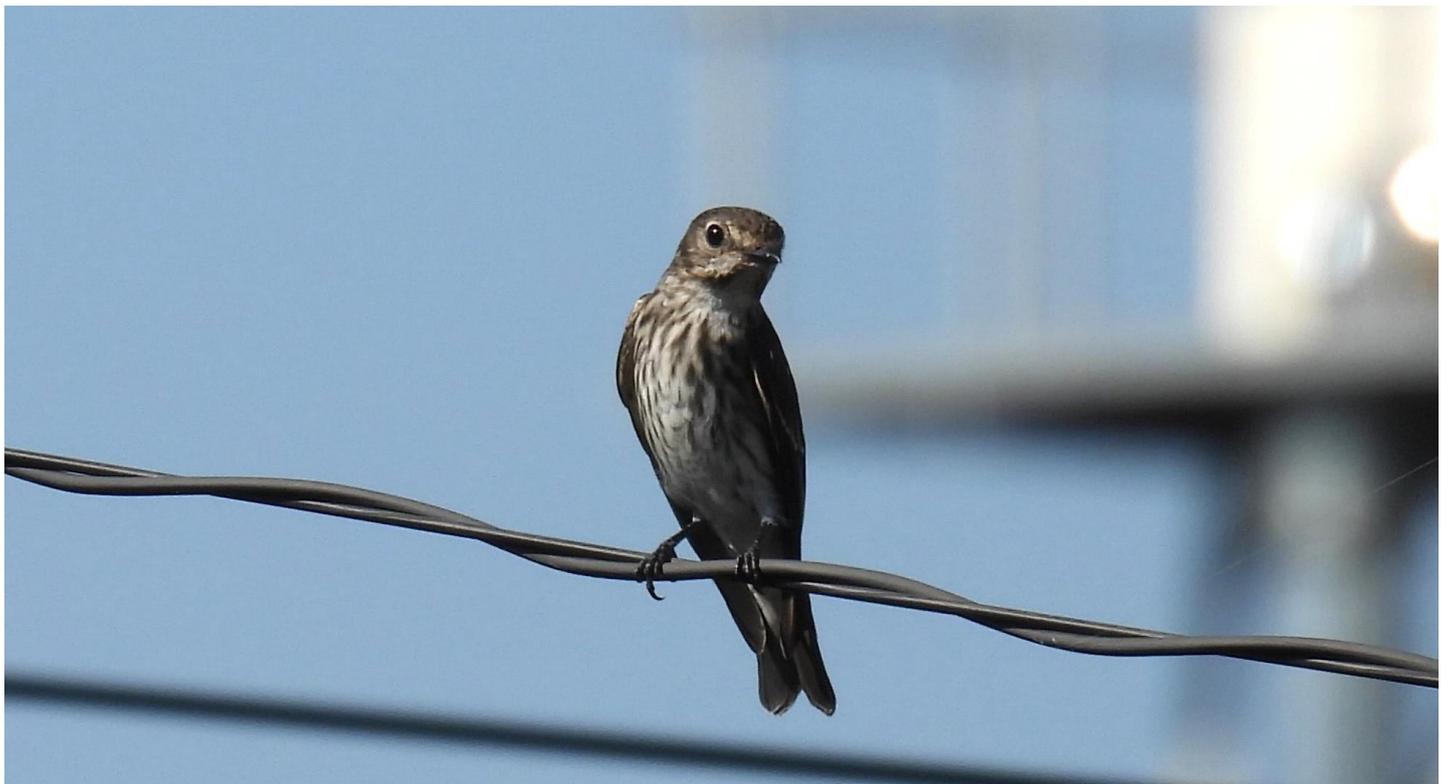
暑い秋は、明日から涼しい秋になるようですね。これから秋が深まるかな・・・ですね。

やっとイチゴの定植を終え、その写真を撮って外に出たら、家の前の電線にツバメが未だ残っていると思っていましたら、フライングキャッチをしましたので、ツバメでは違うなと思い、写真を撮りましたら、細身のエゾビタキでした。

肩羽に6個の白斑があり、こんなに明瞭な白斑は初めてでした。



▲エゾビタキ 撮影：松富士 (注：肩羽や雨覆の先端が白いのは若鳥の羽衣とされています)



▲エゾビタキ 撮影：松富士

***10月4日 エゾビタキなど・久留米市篠山神社 野田(敦)**

半年ぶりの篠山神社です。エゾビタキが数羽いました。カワラヒワ 10羽近くが地上に降りて採餌していました。あまり見られない風景だったのでアオジと見間違ふほどでした。

エゾビタキを見ていたら、少し大きな鳥が来ました。ヒタキに似ていますが羽の色や大きさが違うと思いました。よくわからないので教えてください。→オオルリの雌でした（研究部）。



▲オオルリ（雌） 撮影：野田(敦)

***10月6日 ノビタキなど・広川町 石橋(信)**

広川町の田圃横の草地に渡り鳥のノビタキ♂枯れたヒガンバナに♀が止まり、近くの電線に冬鳥のチョウゲンボウ、黄色く実った稲の田に、イナゴを捕まえたセッカがいて秋を思わせる風景でした。



▲ノビタキ雌 撮影：石橋



▲ノビタキ雄 撮影：石橋



▲チョウゲンボウ 撮影：石橋

***10月8日 みやま市山川町お牧山で鷹渡り調査 中嶋秀利**

渡りの調査に行きました。本日、尾牧山にてサシバが少し飛びました。

10:02 ハヤブサ 1羽

10:30 トビ? 2羽

11:03 サシバ 2羽

11:10 サシバ 2羽

11:26~28 サシバ 15~16羽

ちなみに熊本の半高山では今日1日だけで2245羽のサシバが確認されたそうです(満田氏情報)

***10月8日 八女市立花町飛形山で鷹渡り調査 江口浩喜**

飛形山自然公園の展望台から八女市内方面の展望は良いのですが、東側は山で遮られ展望が悪かったため自然公園よりもさらに下ったところで(東側の展望が良いところ、白木方面は通行止)観察しました。

8:00~11:00まで観察しましたが、ワシタカの姿は全く見られず、ヒヨドリの群れが3回(30羽、100羽、30羽)飛んただけでした。

***10月11日 飛形山で鷹渡り調査 松富士将和**

午後から(13時~15時)飛形山の三角地点にワシタカ調査行いましたが、天気が良くなく、ワシタカは1羽も確認できませんでした。

三角地点からは、西北から西南が見え、東屋にはパネルもあり高良山から雲仙前見えました。

その他の確認種:カケス1, ヤマガラ2, ホオジロ2, コゲラ2, エナガ・コゲラ・メジロ・シジュウカラの混群30羽ほど、ハシブトガラス7, ガビチョウ2

***10月14日 アトリの群れ・久留米市篠山神社 野田(敦)**

お昼頃篠山神社でアトリの群れを見ました。20~30羽はいるようで盛んに松の実を食べていました。メジロやカワラヒワと同じ木にも来て、久しぶり!と声を掛け合っているようでした。

その他、エゾビタキ、コゲラ、ヤマガラ、シジュウカラ、キジバト、ヒヨドリと神社は賑やかな鳴き声に満ちていました。



▲アトリ 撮影:野田(敦)

***10月18日 コウノトリ6羽・大刀洗町本郷 H**

昨日のお昼ごろ、大刀洗町本郷あたりを車で走行中、コウノトリらしき群れ6羽をみかけました。今日も確かめようと、先ほど見かけたあたりに行ってみました。車を止め探しましたところ、大きな溜池の中に三羽、近くの水路の中に三羽いました。

確かに羽先が真っ黒でダイサギよりもかなり大きくて、コウノトリに間違いのないと思います。スマホで写真は撮りましたが、何しろあまり大きくは写らないので残念です。



▲コウノトリ(ため池に3羽) 撮影：H



▲コウノトリ(水路付近に3羽) 撮影：H

<近隣エリア>

***10月5日 オシドリ・佐賀大和 森池勝利**

佐賀大和の道の駅上流でオシドリ数羽を確認しました。早い鳥は10月には飛来するようです。今年もたくさんのオシドリが来てくれるのでしょうか。



▲オシドリ

***10月6日 ホオジロ・佐賀空港 石橋(信)**

佐賀空港でホオジロらしき鳥を撮影しましたが、確信が持てません、ホオジロで良いのでしょうか？



▲ホオジロ雌 撮影：石橋

<九州各地>

*9月23日 長崎、佐賀各地で野鳥観察 石橋(信)

野鳥の秋の渡りのシーズンとなり、台風14号通過の後に佐世保、伊万里、唐津と、行きましたが、佐世保では風が強く渡りコースから外れてしまったようで、アカハラダカの確認はできませんでした。例年に比べるとかなり少ないようです。撮影確認が出来たのは、チゴハヤブサ、チュウヒ、アマツバメ、ハリオアマツバメ等でした。伊万里の方は留鳥等とタシギでした。唐津では、ハチクマ観察後の探鳥者の話では、目の前に飛来が1羽と山の後ろ側を少しの群れが通り過ぎたとの事でした。2時間位待って見たのは、カラス、トビ等で寂しい限りでした。台風の影響が残っていたみたいでした。



▲チゴハヤブサ



▲チュウヒ



▲アマツバメ

すべて佐世保市烏帽子岳で撮影：石橋



▲ハリオアマツバメ